実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
南島原市	田平地区（田平集落）	平成26年1月	令和3年3月

1　対象地区の現状

①地区内の耕地面積	125.9　ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	90.8　ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	37.7　ha
ｉ　うち後継者未定または不明の農業者の耕作面積の合計	31.0　ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	5.4　ha
（備考）	

2　対象地区の課題

アンケート結果によると、北有馬町の縮小・離農したい耕作面積が24．3haに対し、拡大したい中心経営体の意向面積が10．3haと少なく、新たな農地の受け手の確保が必要である。
田平地区は、谷の両側に農地があり棚田や傾斜地の農地が多い。また、地すべり防止区域があり、基盤整備できない地域もある。そのため高齢化に伴い若手の中心経営体が少なく、農地の借り手もいない。

3　対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

現在の状況では、中山間地域等直接支払事業の活動により農地の維持管理だけを行っていくこととなるため、農地・農道の整備や中間管理事業を活用し担い手へ農地を集積する必要がある。

4　3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

小規模ではあるが、できる範囲での基盤整備や農道整備への取り組みを推進する。中山間地域等直接支払事業の活動により農地の維持管理を継続、また、中間管理事業の活用も推進していく。